

6京医大第193号
令和6年3月8日

関係大学長様
関係研究機関等の長様

京都府立医科大学長
夜久均
(公印省略)

臨床病理学教授候補者の推薦（期間延長）について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本学大学院医学研究科臨床病理学（医学部医学科病理学教室（臨床病理学部門））教授を下記の要領で公募、選考することとなり、御依頼申し上げているところですが、この度、期間を延長することになりました。

この度公募する臨床病理学教授には、臨床病理学部門を広い範囲で統括する立場として、病理医としての優れた研究実績、ならびに病理診断能力を持ち、学部学生・研修医の教育、病理診断医・病理専門医の人材確保・育成を行う責務を担うことができ、加えて優れた人格と高い見識を持つ方を求めます。

また、本学の基礎病理学2部門と連携して、研究指導・病理解剖の実施を行うことも求められます。なお、日本病理学会が公表している病理専門研修プログラム整備基準に基づき、病理専門研修プログラムにおける統括責任者に該当する必要な資格と十分な経験がある方を求めます。

なお、現在本学は、大学院改革や国際化など我が国が直面する課題に真摯に取り組んでいることを申し添えます。

つきましては、ご多用中恐縮に存じますが、貴施設におきまして適任者がおられましたら、下記により令和6年4月5日（金曜日・午後5時必着）までにご推薦くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|--|-----------|
| (1) 履歴書 | 1部（別紙様式1） |
| (2) 業績目録 | 1部（別紙様式2） |
| (3) 業績目録に記載された代表的な論文10編の要旨・意義・被引用回数(Scopus) | 各200字程度 |
| (4) 論文別刷（業績目録に記載された代表的な論文10編。コピー可。） | 各1部（後日返却） |
| (5) 「診療におけるこれまでの経緯及び今後の計画」 | 2000字程度 |
| (6) 過去3年間の臨床病理診断業務の実績 | 1部（別紙様式3） |
| (7) 「教育及び研究における過去の経歴及び将来の抱負」 | 2000字程度 |
| (8) 推薦書（所属長、指導教授などの2名） | 各1部 |
| (9) (1)、(2)、(3)、(5)、(6)及び(7)については、下記規定に従って記録したUSBフラッシュメモリーも添付してください。 | |

※(1)履歴書、(2)業績目録及び(6)過去3年間の病理診断業務の実績の様式は、本学ホームページでご確認ください。

(<https://www.kpu-m.ac.jp/doc/news/2024/202403082.html>)

問い合わせ先：〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町 465
京都府立医科大学総務課総務係 電話 075-251-5210
e-mail: soumu02@koto.kpu-m.ac.jp

[規 定]

紙サイズ A4 サイズ

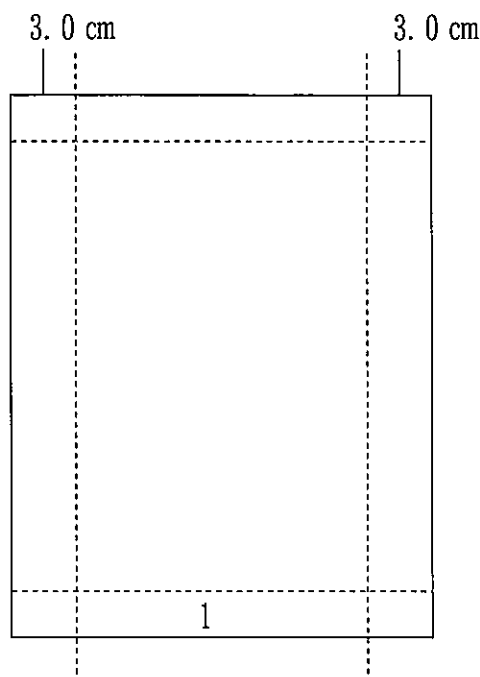
ソフトは Microsoft Word (Windows, Mac 共に可)

文字のフォントは明朝体、12 ポイント、数字及び英語は半角

行間はシングルスペース、1 行あたり文字数 35 字、33 行

上下、左右共にスペースは 3.0 cm

項目 (1), (2), (3), (5), (6) 及び (7) ごとに頁番号をつける (下部中央印字)



なお、ご提出していただいた書類等の個人情報につきましては、本学大学院医学研究科臨床病理学教授選考の目的以外には使用しませんが、本学内の教授会等で公開されることをご承知おき下さい。

提出先 〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465
京都府立医科大学長 宛

※応募者の連絡先（電話と E メールアドレス）を履歴書とは別にご提出下さい。
※封筒に「臨床病理学教授応募書類在中」と朱書きして書留でご送付ください。

（その他） 選考の過程で面接及びセミナーにお越しいただくことがあります。また、貴施設にお伺いして、カンファレンス等を傍聴させていただく場合があります。

